

令和2年度 公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する 指標策定に関するアンケート調査

掲載日：令和3年3月31日

教職員支援機構次世代教育推進センターにおいて標記アンケートを実施しましたので、調査結果を掲載します。

調査の概要

調査名称：令和2年度 公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する
指標策定に関するアンケート（第1回）

実施主体：独立行政法人教職員支援機構

調査対象：67自治体（47都道府県教育委員会、20指定都市教育委員会）

調査期間：令和2年8月～令和2年9月（基準日：令和2年8月31日）

調査方法：メールによる質問紙調査

回収率：100%

調査結果の概要

*以下、「自治体」とは、都道府県・指定都市を指す。

問1-1 【「協議会」等に関わる変更点】

本年度、「指標」策定に係る担当課の変更がありましたか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. 変更あり	10
2. 変更なし	57
3. 検討中	0

問1-2 【「協議会」等に関わる変更点】

本年度、「協議会」の構成に変更がありましたか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. 変更あり	2
2. 変更なし	63
3. 検討中	2

問1-3 【「協議会」等に関わる変更点】

本年度、「協議会」の部会について変更がありましたか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. 変更あり	2
2. 変更なし	61
3. 検討中	3

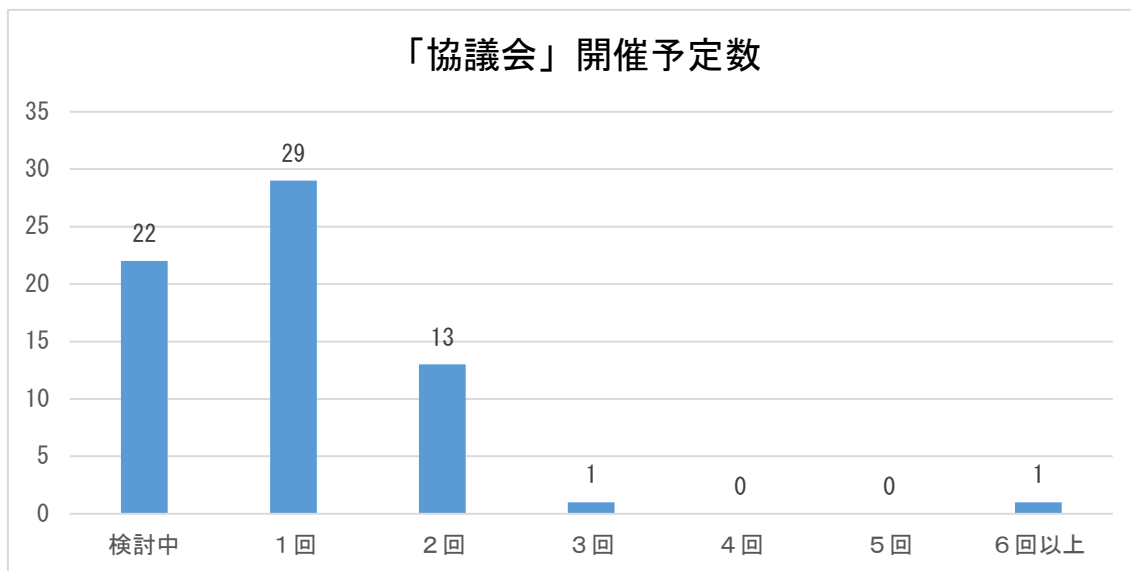
【その他の回答 (1件)】

・部会の設定なし

問2-1 【「協議会」の開催】

本年度、「協議会」は何回開催する予定ですか。予定回数を選択してください（本年度、既に開催したものも含む）。

(回答数：件)



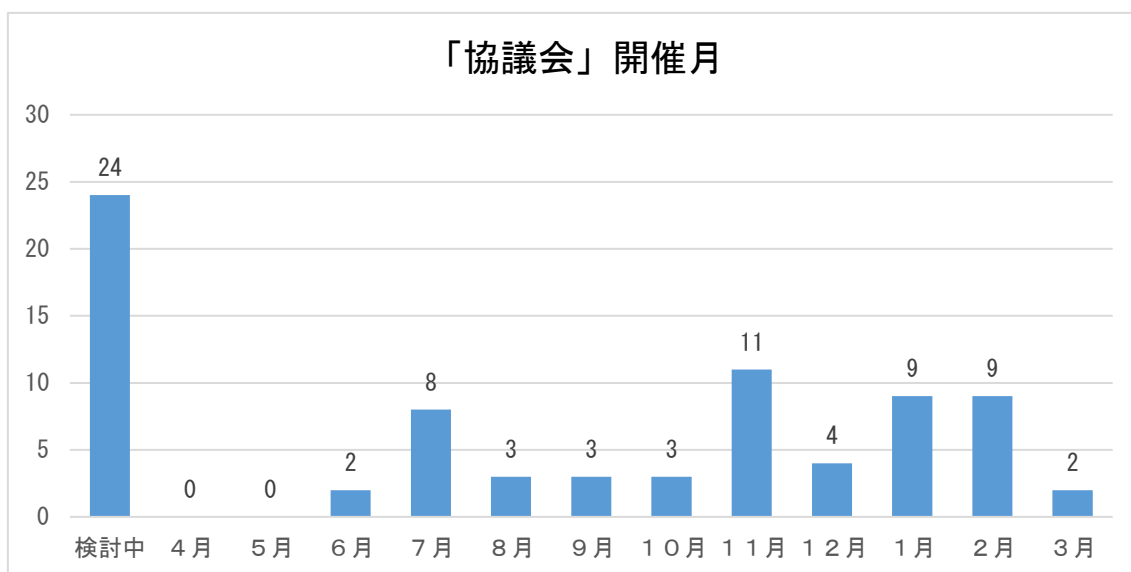
【その他の回答（1件）】

・開催予定なし

問2-2 【「協議会」の開催】

本年度、「協議会」を開催した月、開催を予定する月を全て選択してください。（複数回答可）

(回答数：件)



問3 【「協議会」で取り上げられた内容】

本年度、「協議会」で取り上げられた内容は次のどれですか。該当するもの全て選択してください。

回答	自治体数
1. 本年度新しく策定する「指標」に関して	2
2. 昨年度策定した「指標」の改善あるいは修正に関して	15
3. 「指標」の周知と教員等への浸透に関して	13
4. 「指標」に対応した教員養成に関して	15
5. 「指標」に対応した教員採用に関して	8
6. 「指標」に対応した「研修計画」策定に関して	22
7. 「指標」に対応した研修効果の把握に関して	9
8. 「指標」の活用に関して	17
9. 「協議会」の在り方に関して	1
10. 教員養成大学と教育委員会との連携に関して	14
11. その他	23

【その他の例】

- ・インクルーシブ教育に対応した教員養成カリキュラムは今後どのようにあるべきか
- ・これからの教員養成・採用・育成について
- ・講師経験者の初任者研修への対応について
- ・国の動向を踏まえた教職員に求められる資質・能力について
- ・今年度の教育実習の実施について
- ・指標に対応した研修体系の整備に関して
- ・指標を基にした、自己研鑽や研修受講後の振り返りに活用できるツールの作成について
- ・若手教員の指導力の向上に関して
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教員養成に係る連携について
- ・法定研修の在り方について
- ・本市学校におけるICTの活用について
- ・養護教諭、主任養護教諭、栄養教諭、主任栄養教諭の「指標」に関して

問4-1 【「指標」の作成】

平成29年度から令和元年度の3年間で、どの学校種の「指標」を作成しましたか。また、本年度、作成予定の「指標」、作成を検討中の「指標」はどの学校種ですか。該当するものを全て選択してください。

(回答数：件)

学校種	昨年度作成	本年度作成	本年度検討中
1. 幼保連携型認定子ども園	13	1	1
2. 幼稚園	25	1	0
3. 小学校	60	0	1
4. 中学校	60	0	1
5. 義務教育学校	34	1	0
6. 高等学校	57	0	0
7. 中等教育学校	24	0	0
8. 特別支援学校	54	0	0
9. その他	5	0	0

【その他の例】

- ・小学校、中学校及び義務教育学校は義務教育諸学校として作成
- ・全般的な指標として作成
- ・養護教諭、学校栄養職員・栄養教諭

問4-2 【「指標」の作成】

平成29年度から令和元年度の3年間で、どの教職員等の指標を作成されましたか。また、昨年度までに作成した「指標」のうち、本年度修正を行う「指標」（予定も含む）、本年度作成予定の「指標」はありますか。該当するものを全て選択してください。

(回答数：件)

職種	策定済み	本年度修正予定	本年度作成予定
1. 校長	65	6	0
2. 副校長	42	5	0
3. 教頭	56	6	0
4. 主幹教諭	46	7	0
5. 指導教諭	27	3	0
6. 教諭	65	10	0
7. 助教諭	14	1	0
8. 養護教諭	60	6	2
9. 養護助教諭	15	2	0
10. 栄養教諭	60	6	1
11. (幼稚園) 園長	22	2	1
12. (幼稚園) 副園長	8	1	1
13. (幼稚園) 教諭	23	1	1
14. 主幹保育教諭	4	0	1
15. 指導保育教諭	3	0	1
16. 保育教諭	9	1	1
17. 助保育教諭	2	0	1
18. 事務職員	8	1	2
19. 寄宿舍教諭	2	0	0
20. 実習教諭	2	0	0
21. 実習助手	3	0	0
22. その他	10	0	2

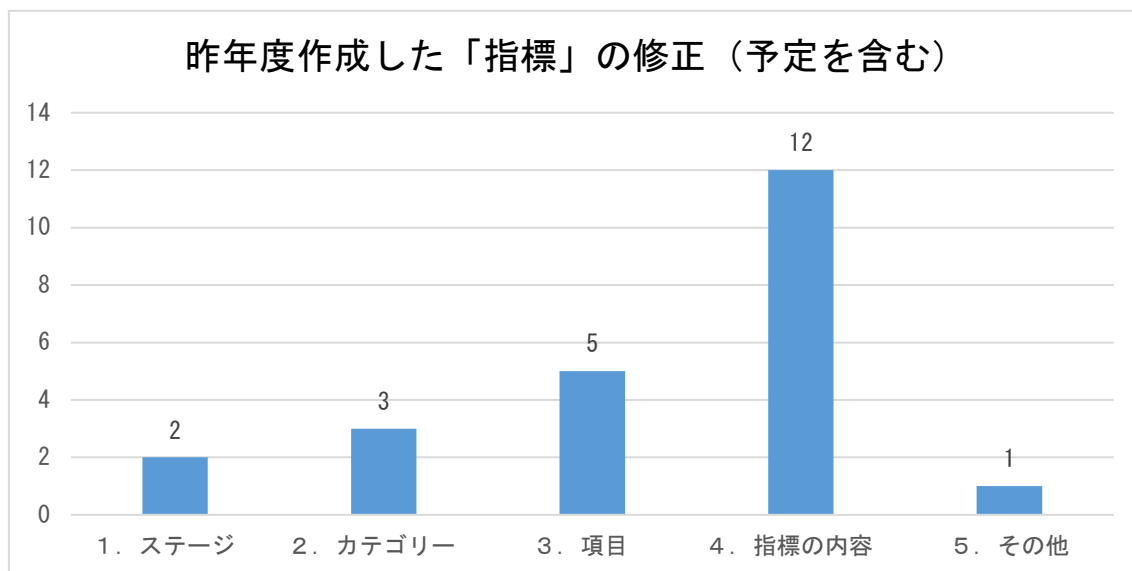
【その他の例】

- ・学校栄養職員
- ・講師
- ・主任教諭、主任養護教諭、主任栄養教諭、主任保育教諭
- ・実習主任、主任寄宿舍指導員、寄宿舍指導員
- ・部主事

問5-1 【「指標」の修正・見直し】

昨年度作成した「指標」を修正する際、何について修正する予定（既に修正も含む）ですか。該当するものを全て選択してください。なお、複数の職でそれぞれ異なる修正がある場合は「その他」の欄に御記入ください。

(回答数：件)



問5-2 【指標の修正・見直し】

昨年度作成した「指標」について修正がある場合、その理由は次のどれですか。該当するものを全て選び、御記入ください。

回答	自治体数
1. ステージ数が多すぎて複雑だった	0
2. ステージ数が少なすぎて活用が難しい	0
3. カテゴリー数が多すぎて複雑だった	0
4. カテゴリー数が少なすぎて活用が難しい	0
5. 項目数が多すぎて複雑だった	0
6. 項目数が少なすぎて活用が難しい	0
7. 指標内容が多すぎて複雑だった	0
8. 指標内容が少なすぎて活用が難しい	0
9. 指標内容が具体的すぎて限定的になっていた	0
10. 指標内容が抽象的すぎて活用が難しい	1
11. その他	12

【その他の例】

- ・GIGA スクール構想に向けて、新しく ICT 活用に関するカテゴリーの新設、もしくは内容の変更の必要があるため
- ・管理職に必要とされる資質・能力を明確にした
- ・指標に学校教育の情報化に関する内容を盛り込むため
- ・指標内容を現状に合わせて修正する
- ・新学習指導要領等との整合性
- ・働き方改革の推進に関連して組織マネジメントについての記述

問6-1 【指標と研修】

本年度、教育委員会・センターが実施する研修において、「指標」が研修の際の指導に最も役立ったと思われるものを1個選択してください。

回答	自治体数
1. 初任者研修	27
2. 中堅教諭等資質向上研修	20
3. 管理職研修 (校長、副校長・教頭、主幹教諭等、事務長が対象に含まれる研修)	9
4. その他	11

問6-2 【指標と研修】

本年度、「指標」を反映した教育センター研修の研修効果を把握する予定はありますか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. ある	39
2. なし	17
3. 検討中	11

【その他の例】

- ・すべての研修において、指標を踏まえて研修計画を立てているため
- ・教職経験2年次教員研修、教職経験3年次教員研修

問7-1 【「指標」に基づく「研修計画」策定】

貴自治体における「指標」に基づく「研修計画」策定状況は次のどれですか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. 本年度は「指標」に基づいて「研修計画」を大幅に見直した	3
2. 本年度は「指標」に基づいて「研修計画」の一部を見直した	41
3. 本年度はほとんど「研修計画」の見直しは行わなかった	13
4. 本年度はまだ「研修計画」策定に着手していない	10

問7-2 【「指標」に基づく「研修計画」で大幅に見直した内容】

前記「問7-1」で選択肢1と回答した方は、特に見直しを図ったものは何か、回答欄にその内容を御記入ください。

【回答例】

- ・複雑化、多様化する課題に対応した研修の検討。特に「情報活用能力」について検討を図った。
- ・研修方法の見直し（eラーニングの活用）
- ・指標を踏まえた研修体系となるように、各研修の位置づけを明確にし、すべての研修を整理した。特に中堅教諭等資質向上研修の在り方を大きく変更した。
- ・初任者研修を内容の質を維持しながらも日数を削減した。

問7-3 【「指標」に基づく「研修計画」で一部見直した内容】

前記「問7-1」で選択肢2と回答した方は、一部見直しを図ったものは何か、回答欄にその内容を御記入ください。

【回答例】

- ・ICT活用への対応について
- ・ひとつひとつの研修講座について指標との関連を確認し、内容の見直しを図った。
- ・管理職のマネジメント能力の向上について
- ・研修履歴システムの全面運用
- ・初任者研修の内容と指標を関連させ、研修の目標を明確にした。
- ・全てのステージにおいて悉皆の研修を位置付けた。
- ・中堅教諭等資質向上研修において、マネジメント力に関わる講座内容の充実を図った。
- ・働き方改革の推進に向けた対応について
- ・法定研修である初任者研修及び中研教諭等資質向上研修の内容を精査し、日数の削減を図った。

問7-4 【「指標」に基づく「研修計画」の見直しを行わなかった理由】

前記「問7-1」で選択肢3と回答した方は、見直しを行わなかった理由を回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・既に指標に基づいた研修計画を策定しているから。
- ・指標を策定した平成29年度に、指標に基づき研修計画の見直しを行っているため
- ・中堅教諭等資質向上研修の全体の体系が整った初年度であったため
- ・令和3年度に見直しを行うため。また、本年度は指標をもとに研修内容の精選を図ったため。

問8 【「指標」達成支援のための工夫】

貴自治体で、「指標」の達成を支援するために行っている工夫は次のどれですか。該当するものを全て御記入ください。

回答	自治体数
1. 「指標」の達成状況を自己評価するシートあるいは冊子等を作成・配布	28
2. 「指標」の達成に役立つ研修を紹介する講座案内の作成・配布	35
3. 「指標」の達成のために教員が自分の研修履歴を確認する仕組みの構築	11
4. 「指標」の見方を示したパンフレット等を作成・配布	26
5. センター研修終了直後のアンケートに「指標」の達成状況を自己評価する項目を設定	26
6. センター研修終了後のアンケートで「指標」の達成状況を把握し「研修計画」を見直すPDCAサイクル構築	18
7. その他	14

【その他の例】

- ・「指標」の活用を先進的に推進する協力校の設置
- ・教育課題や現場のニーズに基づいた見直しを行っている。
- ・研修講師に、研修内容のポイントが教員育成指標のどこに当たるかを示して、講義内容や指導内容を依頼した。
- ・研修通知に各研修の指標を目的とともに示すことで、指標を達成することを意識させるようにしている。
- ・指標の見方や指標における各研修講座の位置づけについて、各研修講座の冒頭で説明。

問9 【「指標」の活用】

貴自治体で、様々な教育関係者が「指標」を活用できるように行っている工夫は次のどれですか。該当するものを全て御回答ください。

回答	自体数
1. 教員になることを希望する者に「指標」の活用例を示している	16
2. 教員に「指標」の活用例を示している	50
3. 管理職に「指標」の活用例を示している	48
4. 教員養成機関に「指標」の活用例を示している	22
5. 貴自治体（都道府県・指定市教育委員会）自身が行う「指標」の活用例を示している	15
6. その他	15

【その他の例】

- ・各研修の内容が「指標」のどの部分と関連しているかを明示している。
- ・活用状況についてのアンケート実施
- ・教育センターが行う教員研修において、研修内容と指標との関係性を説明している。
- ・教員が指標を基に自己評価するためのシートを作成・配布している
- ・校内研修を実施する際の基礎資料としている。
- ・指標と研修計画をまとめた冊子を作成し配付した。

問10 【研修計画の内容】

指標に対応した研修計画策定において、貴自治体で工夫された事例を、回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・「法定研修（初任者研修、中堅研）」について育成指標と対応させて企画運営している。
- ・育成指標に於ける新たな教育課題に対応する研修内容の検討
- ・教職員現職教育計画の中で、各研修と指標との関連が分かるよう表示している。
- ・指標に基づき、研修と校内OJTとを結びつけた。
- ・実施するすべての研修と指標を結び付けた一覧表を作成した。

問11 【研修効果】

指標に対応した研修の効果測定に関して、貴自治体で工夫された事例を、回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・基本研修の際、ライフステージ毎の振り返りと現状確認を自身で行う。
- ・希望研修終了後（約1ヶ月後）に、研修内容の活用についてアンケートを実施している。
- ・経験年次別研修において指標の達成度を評価し、研修の効果測定に生かしている。
- ・研修のレジюмеに当該の研修がねらう指標の観点を明示し、指標の観点を意識しながら、その研修を受講した理由や学びたいことを書いてもらう。終了後、その視点で振り返りをしてもらうことで研修の効果について把握する。
- ・研修受講後に、指標の達成度を受講者に自己評価させるためのアンケートを実施している。
- ・初任者研修及び中堅教諭等資質向上研修において、年度始と年度末の行動に関する複数の観点を指標項目と合致させ、受講者の自己評価の数値を比較し、効果測定としている。

問12 【大学との連携】

指標策定に係る協議等により、新たに教員養成大学と連携が深まった事例を、回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・育成指標の活用（学校園での活用・行政研修における活用等）の共同研究コミュニティの設置
- ・教員の資質向上に関する協議会で、養成段階における教員育成指標の各項目の表現やレベルが適切かを協議し、見直しをした。また、養成や採用段階における課題について協議を深めた。
- ・教職大学院の講義の一部を教員研修として公開してもらえるようになった。
- ・採用前の段階（養成期）の研修として、大学と連携を図りながら、高校生を対象としたセミナーを実施したり、大学生を対象として学校現場を実際に参観できる機会を提供したりした。
- ・指標には「着任時に求める姿」があり、大学は指標を1つの目標として教員養成を行うこととしている。
- ・新規研修としてラーニングポイント制を導入した教職大学院連携研修を設置した。
- ・大学との連携・協力による教員及と学生の双方が参加する研修会の開催
- ・大学教員とセンター職員が教員育成に関して、意見交換する機会を設けた。

問 13 【「指標」に関する課題】

貴自治体で、「指標」に関して現在、優先順位の高い課題と考えられるものを次のうちから3個選択してください。

回答	自治体数
1. 「指標」の周知・理解	35
2. 「指標」の改善・見直し	28
3. 「指標」に対応した研修の実施	27
4. 「指標」に対応した研修効果の把握	28
5. 「指標」に対応した研修内容の作成	19
6. 「指標」に対応した研修体系の構築	18
7. 「指標」に対応した教員採用方法の検討	3
8. 「指標」に対応した教員養成－採用－研修を充実させるための大学との連携	17
9. 「指標」の改善を図るPDCAサイクルの仕組み構築	21
10. その他	2

【その他の例】

- ・研修の受講履歴の整備（指標を反映）
- ・指標の活用の質を高める方法

問 14-1 【「指標」の周知状況】

貴自治体で、「指標」の周知のために行ったものは次のどれですか。該当するものを全て選択してください。

回答	自体数
1. 校長会で説明	30
2. 副校長・教頭会で説明	12
3. 教育センターにおける研修講座での説明	57
4. 指導主事等が学校訪問を行った際に説明	17
5. 校内研修での管理職による説明	9
6. 校長面談時に教員等に説明	21
7. 学校に「指標」を配布	37
8. 教員一人一人に「指標」を配布	13
9. その他	23

【その他の例】

- ・ ホームページで指標を公開
- ・ 各学校に配付される教職員研修計画の冊子の中に育成指標を掲載している。
- ・ 各種研修等の際に、テキスト等を通して周知
- ・ 管理職向けの研修説明会で説明する。
- ・ 経験年次別研修における指標に基づいた振り返りシートの活用
- ・ 研修等総合案内に指標及び指標と研修の関係を掲載している
- ・ 若年教員研修、中堅教諭等資質向上研修の研修概要の冊子に指標を掲載して対象者に配付
- ・ 法定・準法定研修受講者、指導教員や法定・準法定研修所属校の管理職に配付

問 14-2 【「指標」の周知状況】

貴自治体における「指標」の周知状況は次のどれですか。該当するものを全て選択してください。

回答	自治体数
1. 若手教員は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	61
2. 若手教員は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	2
3. 中堅教員は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	58
4. 中堅教員は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	6
5. ベテラン教員は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	23
6. ベテラン教員は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	28
7. 管理職は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	57
8. 管理職は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	6
9. その他	6

【その他の例】

- ・教員に資料を配付し、それをもとに教育改善シートの評価要素の着眼点としており自己評価を行っている。そのため概ね周知は図られていると考えられる。また研修会要項・アンケート等にも記載し周知を図っている。
- ・研修や自己申告面接等の機会を通して、教員に対して「指標」を概ね周知できている
- ・研修対象者や研修実施日数が少ない研修は、特に周知が難しい。活用事例を含め、意図を説明する機会がもちにくい。
- ・若手から管理職まで研修等を通じて概ね周知できている。
- ・評価面談の際、長期的な目標を設定するために指標を参照しているため、全てのキャリアステージの教員に「指標」は概ね周知できている。

問14-3 【「指標」の周知状況】

貴自治体で、研修計画の策定以外に、指標を活用することを奨励しているのは次のどれですか。該当するものを全て選択してください。

回答	自体数
1. 校内研修における指導主事等の指導・助言	34
2. メンターが主導する若手研修	25
3. 教育委員会主催の教科別の研修	29
4. 校長会が実施する研修会の内容検討	8
5. 副校長・教頭会が実施する研修会の内容検討	7
6. 教員採用における面接の観点等の検討	26
7. 教員採用における模擬授業の観察視点の検討	13
8. 教育委員会（指導主事等）の学校視察における視察の観点	26
9. その他	22

【その他の例】

- ・管理職による教員に対する面談時の指導・助言
- ・教育委員会が主催する管理職研修会の内容の検討
- ・教育研修所における研修講座の内容検討および指導・助言
- ・校長の教育改善シート面談の視点・指導の観点
- ・指標と連動した校内研修の実施
- ・全ての研修において「目指す姿」として該当する指標を受講者に示すこと
- ・初任・新規採用者校内研修での活用
- ・人事評価として実施している評価育成制度において、自己目標設定の参考とすること
- ・指導主事等が学校の課題解決を支援するための研修に活用

問 14-4 【「指標」の周知状況】

教員に周知した指標の活用例について、具体的な内容を回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・各種研修講座の内容等を検討する際に参考とした。
- ・管理職との面談の際に、自身の指標の達成状況を自己評価し、目標の設定に役立てること。
- ・教員が自身の身に付けるべき資質等を知り、研修計画を立てる際の参考にしたり、研修を振り返ったりする際の目安とする。
- ・研修の講座を受講する際や、人事評価シートを記入する際の参考として活用。
- ・研修講座において、指標を基に教員一人一人の研修の支援を目的として作成したキャリアアップシートをオリエンテーションで紹介し、活用を促している。
- ・研修講座開始前に受講者に指標を提示して、教員の目指す姿や取組等について自覚を促した。
- ・研修要項、アンケートに研修と指標の関連について記載している。
- ・指標作成後各学校へ配布し、職員室等へ掲示を依頼した。
- ・職場での人材育成のための指標
- ・全ての研修講座の本冊子に指標を示し、研修講座と指標との関連について説明している。

問 14-5 【「指標」の周知状況】

管理職に周知した指標の活用例について、具体的な内容を回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・センター等の研修や勤務校での研修において、指標を活用し教員の資質向上に努めるよう、校長会、教頭会で周知している。
- ・管理職との面談を通じて、受講者は自己の課題を明確にした上で、研修講座を選択する。
- ・管理職と教員との面談の際に、指標をもとに、理想とする姿、それぞれの教員の今後の課題や強みを確認し合ううえで活用できる。
- ・管理職研修で周知や活用を図った。
- ・教員の人格的資質・情熱、指導力（課題解決力・授業力）の向上のため、校内の人材育成に活用。
- ・研修の実施にあたり、オリエンテーションにおいて当該研修の指標における位置づけを説明している。
- ・全ての研修内容と「指標」の項目を明示し、実施要項等にも記しているため、職員が参加する研修と「指標」との関連性を把握することができる。

問15-1 貴自治体の「指標」を、本メールに添付してください。また、添付いただいた「指標」を当機構のホームページに掲載することに関する諾否を御回答ください。

ご提供いただいた各自治体の「指標」は、当機構ホームページに掲載しています。

○教育委員会等で公表している「指標」

URL：<https://www.nits.go.jp/documents/shihyo/shihyo.html>

問15-2 貴自治体で策定された「研修計画」を、本メールに添付してください。また、添付いただいた「研修計画」を当機構のホームページに掲載することに関する諾否を御回答ください。

ご提供いただいた各自治体の「研修計画」は、当機構ホームページに掲載しています。

○教育委員会等で公表している「研修計画」

URL：<https://www.nits.go.jp/documents/shihyo/kenshukeikaku.html>

問16 「指標」に関して入手を希望する情報、他の区市への質問、機構への要望等がある場合は、下の欄に御記入ください。

お寄せいただいた「指標」に関して入手を希望する情報、他の区市への質問等につきましては、当機構のホームページに掲載しています。

○「指標」に関する「情報交換の広場」

URL：<https://www.nits.go.jp/documents/shihyo/information/>